

防災会からのお知らせ

火事！そのときどうする？

だんだん寒くなり、ストーブや鍋料理などあたたかいものが恋しくなる季節がやってきました。しかし、火の始末を怠ると大変です。もしも、火事を発見したらすぐ動けるよう消火活動の原則を覚えておきましょう。

守ろう 3 つの原則

1. 大声で知らせる

「火事だ！」と大声を出すか、火災報知器のボタンを押す。ナベなどをたたいて隣近所に異変を知らせ、応援を求めましょう。当事者はまず消火にあたり近くの人に 119 番に通報してもらいます。

2. 3 分以内に火を消す

出火から 3 分以内が消火できる限界です。水や消火器だけで消そうとするのではなく、座布団で火をたたいたり、毛布で火をおおうなど手近な物を効果的に使います。

3. だめだと思ったら迷わず逃げる

天井に火が燃え移ったら無理をせず、早めに避難しましょう、その際、燃えている部屋のドアや窓を閉めて空気を断つように避難することがポイントです。

消火器の使い方（粉末消火器・強化液消火器）

1. 安全ピンを引きぬく
2. ホースをはずして火元に向ける
3. 風上に回り風上から
4. レバーを握って噴射
5. 火の根元を掃くように左右に振る



安全に避難する 7 つのポイント

1. 天井に燃え移ったときが避難の目安、無理せずすばやく避難すること
2. 避難するときはお年寄りや子ども、病人を優先すること
3. 服装や持ち物にこだわらず早く逃げること
4. ちゅうちょは禁物、炎の中は一気に走り抜けること
5. 煙の中を逃げるときは姿勢を低くすること
6. いったん逃げ出したら再び中には戻らないこと
7. 逃げ遅れた人がいるときは近くの消防隊にすぐ知らせること



7 つのポイントをしっかり覚えておきましょう。

最近、グリーンシティの中をくわえタバコで歩いている人を見かけます。火災の危険性と周りにいる小さな子どもたちにとっては、あなたのタバコは凶器です。歩きながらのタバコは絶対に止めてください。これからも安全に気をつけて、安心して暮らせるグリーンシティづくりにご協力ください。